



東藤島こうみんかんだより

●人口 3,533人(男1,726 女1,807) ●世帯数 1,338戸(令和7年1月1日)
令和7年2月10日 福井市藤島町48-1-1 東藤島公民館 TEL54-0039 hfuji-k@mx1.fctv.ne.jp

連合会長就任挨拶

東藤島自治会連合会
会長 黒永 圭一

立春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、令和7年度自治会連合会長の大役を仰せつかりました、黒永と申します。なにぶん初めての経験で不慣れな点が多く、ご不便をお掛けするかもしれませんのが、一生懸命務めさせていただきますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

さて、昨年は悲しくて辛い災害や事件が多く、食品を中心に様々な商品の値上げや電気代の増加など、生活スタイルが大きく変化した年でもありました。今年に入りましても多くの商品の値上げや価格改定が予定され、家計に大きな影響を及ぼしかねない状況となっています。

この様な環境の中、各自治会及び各種団体が、東藤島地区を一層素晴らしい地区にしようという目標に向かい邁進すれば、必ずや地域の皆さんに笑顔を届けられるのではないかと考えております。また自治会連合会といたしましても、様々な課題に取り組むよう努力して参りますので、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、会長就任のご挨拶とさせていただきます。



家、街、仲間 あなたの見守り隊 東藤島小児童作品

地区年賀会が賑やかに!

東藤島地区恒例の年賀会が1月4日(土)午前11時から行なわれました。

地区選出の八田市議をはじめ西行市長、稻田衆議院議員、畠・清水県議のご臨席のもと、70名の地区役員の皆さんが新年のあいさつを交わすとともに、これから東藤島地区について熱心な意見交換を行いました。



公民館大掃除お礼

12月22日(日)に、公民館で活動している自主グループと各種団体の皆さんのご協力を得て、公民館の大掃除を行いました。

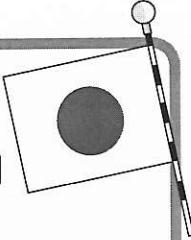
日ごろ手の届かない隅々や机や椅子の拭き掃除、整理整頓、外壁の洗浄など1年の汚れを落とし、すっきりとした気持ちで新年を迎えることができました。

ご協力、ありがとうございました。



祝日には忘れずに
国旗を掲げよう!

2月11日(火)建国記念の日
23日(日)天皇誕生日



公民館休館日

2月10日(月)・11日(火)・16日(日)・17日(月)
23日(日)・24日(月)
3月3日(月)・10日(月)

学級通信「四季折々楽」～ミニ門松づくり～

12月19日の練習会では、お正月の準備として、県花壇アドバイザーの渡辺寛幸氏を講師に、寄せ植えで素敵なミニ門松を作りました。門松はお正月に年神様が家を見つけやすいように、家の目印として立てたことが始まりと言われています。「シクラメンは球根が土の上に出るよう」などそれぞれの植物の特性などを学びながら、楽しく作業を進めました。



「はたちのつどい」は3月開催です

東藤島公民館では、東藤島小学校を卒業した20歳の方々を対象に、同窓会形式の「はたちのつどい」を開催しています。今年の東藤島地区「はたちのつどい」は、3月22日(土)に開催する予定で計画をすすめています。対象の方々にはSNSなどでお知らせしますので、もうしばらくお待ちください。

また、福井市の「はたちのつどい」は3月23日(日)開催です。対象の方への案内は、市内に住民票がある方には発送済みです。案内はがきは、はたち

のつどい当日の入場券にもなりますので、大切に保管してください。

就学や就職等により住民票を市外に異動された方や市外から通学されていた方で参加を希望される場合は、案内はがきの交付申請が必要となります。その場合はオンライン申請、郵送、または福井市役所生涯学習課で申請してください。詳しくは福井市役所のホームページをご覧ください。

重点目標 あいさつ・国旗掲揚・環境美化



くらしの提言 駐在所だより

☆悪質なリフォーム業者にご注意ください！

「建築物省エネ法が変わったので、省エネのリフォームをしないと罰金ですよ」といった文言で、無理にリフォーム工事を迫る悪質なリフォーム業者が増えています。

法律で省エネ基準への適合が義務化されているのは「全ての新築住宅・非住宅」が対象です。今お住まいの住宅は対象にならないので、法律違反にはなりません。

もし、悪質リフォームの被害に遭った場合、条件がありますがクーリング・オフ（契約解除）ができます。

おかしいな？と思ったら、一人で悩まずご相談ください。

○お住まいに関するご相談は…

住まいのダイヤル → 03-3556-5147

○詐欺に関するご相談は…

警察相談専用電話 → #9110

○契約に関するご相談は…

消費者ホットライン → 188

防犯パトロール

2月15日(土) 午後7時～午後9時

福井警察署 ☎ 52-0110

移動図書館

「あじさい号」がやってくる！

福井市図書館から東藤島地区の方々のために、毎月一回、移動図書館車あじさい号が東藤島公民館へ巡回してきます。ふるってご利用ください。

●蔵書数…一般書、児童書など約1500冊

●貸出期間…次回の巡回までの約4週間

●貸出冊数…最大10冊まで

●次回貸出日…3月5日(水)

11:00～11:20



自主グループの申請を受付けています

東藤島公民館では、現在15の自主グループが活動しています。自主グループは私塾とは違い、教育的な目的に沿って会員が自主的な運営をしながら学習成果を個人にのみ還元するのではなく、その学習を通して得たものを地域や地域の人たちに還元することも大切にしています。福井市では社会教育団体に類するものとして、自主グループの活動に対し公民館の使用料減免などの支援をしています。

自主グループとして登録できる団体は、社会教育法第23条に抵触しないこと（営利目的・政治活動・宗教活動の制限）、原則として、区内在住・在勤者を構成員とし、10人以上であること、運営主体はあくまでもグループの構成員であり講師主体ではないことなどを条件としています。

登録には申請書を提出いただき、公民館運営審議会で承認します。期間は4月1日から1年間です。

新しいグループの申請も可能です。部屋の空き状況などもありますので、早めに公民館にご相談いただき、2月中に申請書を提出ください。

ご存知ですか？ こんなサービス

○防災情報自動応答テレホンサービス

市内に設置した屋外拡声子局から配信される防災情報が聞き取りにくいとお困りではありませんか？放送内容は電話（25-2914）で確認することも出来ます。「ニッコリ、フクイシ」と覚えて、ぜひご利用ください。

○おとの救急医療電話相談

福井県では、24時間、看護師等から症状の相談や対処についてのアドバイス、医療機関案内を受けることができる「#7119おとの救急医療電話相談」の運用が開始されました。急な病気やけがで、救急車を呼ぶか病院に行くか等迷ったときは、短縮ダイヤル「#7119」にお気軽にご相談ください。

※緊急・重症の場合は、迷わず119番で救急車を呼んでください。

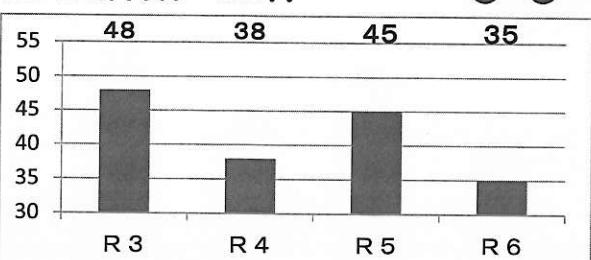


福井市東消防署 東分署からのお知らせ

令和6年中の 福井市火災・救急統計

令和6年1月～12月

○火災件数…35件

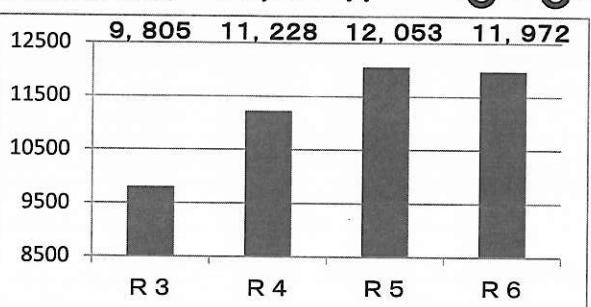


令和6年中の火災件数は35件で前年同期の45件と比較して10件減少しました。

出火原因は、電気関係が多く、次いでストーブ、コンロ、放火などがありました。

一人一人の予防活動が火災の減少につながります。火の取扱いには十分注意しましょう。

○救急件数…11,972件



令和6年中の救急件数は11,972件で、前年同期の12,053件と比較して81件減少しました。

今後も助かる命を助けるために、救急車の適正利用をお願いします。

消防水利除雪のお願い

火災発生時に消火栓、防火水そうが雪で埋もれていると、発見、使用までに時間がかかります。迅速な現場活動のため、積雪時にはご自宅付近の消火栓、防火水そうの除雪にご協力をお願いします。



(お問い合わせ先)

福井市東消防署 東分署

☎ 57-0119

火災・救急は「119番」です。
正しい「119」番通報をお願いします。



子どもたちに残したい 美しい日本の歌

すいすいすっころばし わらべ唄

すいすい すっころばし

胡麻味噌 すい

茶壺に追われて トッピンシャン

抜けたら ドンドコショ

俵の鼠が米食って チュウ

チュウ チュウ チュウ

お父さんが 呼んでも

お母さんが 呼んでも

行きっこなしよ

井戸の周りでお茶碗欠いたの誰

江戸時代または明治時代に成立した指遊びの唄で、東京地域で歌い継がれてきました。子どもたちが拳を軽く握って上向きに穴をつくると、一人の子が輪の真ん中に入り、人差し指でほかの子の拳の穴を順に突いていきます。唄に区切がつくたびに突かれている子が輪を抜けていき、最後に残った子が鬼になる、または歌い終わったときに突かれている子が鬼になる、という寸法です。わらべ唄の意味は、京都の宇治茶を将軍に献上するお茶壺道中を歌い込んだものだ、という説が有力です。茶壺の行列に出会うと土下座しなければなりません。それを嫌う人は《茶壺に追われて戸っピンシャン》と家に閉じ籠るしかない、という解釈です。ほかには、芋茎の胡麻みそ和えは酸っぱいから《胡麻味噌酸い》だ、と珍説を唱える人までありますが、これはどうもいただけません。

炬燵の中で子猫がころんと鳴くと、それを聞いた戸棚の中の鼠が腰を抜かす、というストーリーの続き唄がありますが、戦後に若い人たちが面白がって創ったようです。

【エピソード】 子どものころ、母が童謡や小学唱歌など歌っているのを耳にしていました。お風呂を薪で沸かしながら歌っている母のそばで、いつしょによく歌っていたことを思い出します。今は、娘が子どもたちに童謡を歌っているのを、いま祖母となつた私は聴いています。この娘に小さいころの記憶にある〈歌〉を尋ねましたところ、「『すいすいすっころばし』を数人の指に自分の指を通して歌ったね！」と楽しそうに話してくれました。私も思い出しています。（65歳 女性）

参考資料：「親子で歌いつごう日本の歌百選」
文化庁編